

平成30年9月1日付け(全日制の課程・定時制の課程)及び10月1日付け(通信制の課程)
公立高等学校転入学・編入学者の選抜の実施について

県内公立高等学校では、県外などからの一家転住や海外帰国生徒等のための転入学・編入学者の選抜を実施しておりますが、平成30年9月1日付け受け入れ(全日制の課程・定時制の課程)及び10月1日付け受け入れ(通信制の課程)の転入学・編入学者の選抜を実施いたしますので、お知らせします。

【全日制の課程】

1 対象者

(1) 転入学対象者

ア 県外からの転入学

保護者(親権者又は未成年後見人をいう。以下同じ。)の転勤等により、県外から県内へ転居する等生活条件が変わり、現に在籍している高等学校への通学が不可能又は著しく困難になると認められる者

イ 県内における転居を伴う転入学

県内に在住する高等学校の在籍者で、保護者の転勤等に伴う転居により、上記アに準ずる程度に通学が困難になると認められる者

ウ 転居を伴わない転入学

(ア) 教育的配慮を必要とする特別の事情を有する場合

県内に在住する高等学校の在籍者で、教育的配慮を必要とする特別の事情により、現に在籍している高等学校における学業の継続が著しく困難と認められる者

(イ) 積極的な理由に基づく進路変更を希望する場合

県内に在住する高等学校(県内公立高等学校に限る。)の在籍者で、積極的な理由に基づく進路変更を希望する者

(2) 編入学対象者

○ 海外帰国生徒

次の(ア)と(イ)の条件を満たす者

(ア) 海外において、日本の高等学校に相当する学校に在籍している者又は学校教育における9年の課程を平成30年4月1日以降に修了した者

(イ) 海外から保護者の転勤等に伴い県内へ転居する者

(注) (1) 及び(2)の対象者のうち、海外帰国生徒特別募集及び在県外国人等特別募集を行う高等学校の特別募集枠に志願する場合は、それぞれの特別募集の志願資格を満たしている者

- | | |
|-------------|------------------------------|
| 2 受付締切日 | 平成30年8月17日(金)(県立のみ、市立は、別表参照) |
| 3 受付場所 | 各志願先高等学校 |
| 4 学力検査等実施日 | 平成30年8月20日(月)(県立のみ、市立は、別表参照) |
| 5 学力検査等実施会場 | 各志願先高等学校 |

6 選抜実施校 県立138校（139校中）、市立14校（14校中）

(1) 募集区分Aの対象者

保護者の転居に伴う県外からの転入者や県内在住で教育的配慮を必要とする特別の事情を有する者等及び編入学者

(2) 募集区分Bの対象者

県内に在住する高等学校（県内公立高等学校に限る。）の在籍者で、積極的な理由に基づく進路変更を希望する者（9月1日付けでは第1学年に設定）

〈県立高校〉

【単位制以外】	第1学年		第2学年	第3学年	実施校数	
	募集区分A	募集区分B	募集区分A	募集区分A		
普通科（単位制を除く）	86校	96校	96校	94校	97校中	97校
専門学科（単位制を除く）	20校	23校	23校	20校	23校中	23校
海外帰国生徒特別募集	4校		4校	2校	4校中	4校
在県外国人等特別募集	1校		4校	3校	5校中	5校

【単位制】	募集区分A	募集区分B	実施校数	
単位制普通科	14校	13校	15校中	14校
総合学科	11校	7校	11校中	11校
単位制専門学科	15校	9校	15校中	15校
海外帰国生徒特別募集（単位制）	1校		3校中	1校
在県外国人等特別募集（単位制）	4校		9校中	4校

(注1) 普通科（単位制を除く）の実施校数の中に含まれる学校

- ・学科を1校と数えるため、再掲される複数学科設置校5校

普通科・美術科併置校2校（県立白山高等学校、県立上矢部高等学校）、普通科・体育科併置校1校（県立厚木北高等学校）、普通科・商業科併置校1校（県立小田原東高等学校）及び普通科・福祉科併置校1校（県立津久井高等学校）

(注2) 専門学科（単位制を除く）の実施校数の中に含まれる学校

- ・学科を1校と数えるため、再掲される複数学科設置校3校

工業科・商業科併置校1校（県立商工高等学校）、農業科・商業科併置校1校（県立相原高等学校）及び看護科・福祉科併置校1校（県立二俣川看護福祉高等学校）

(注3) 単位制普通科の実施校数の中に含まれる学校

- ・学科を1校と数えるため、再掲される複数学科設置校5校

普通科・総合科併置校3校（県立横浜緑園高等学校、県立横浜清陵高等学校、県立大師高等学校）、普通科・農業科併置校1校（県立三浦初声高等学校）及び普通科・理数科・体育科・音楽科・美術科・国際関係科・芸術科・スポーツ科併置校1校（県立弥栄高等学校）

(注4) 総合学科の実施校数の中に含まれる学校

- ・学科を1校と数えるため、再掲される複数学科設置校1校

総合学科・農業科併置校1校（県立吉田島高等学校）

(注5) 単位制専門学科の実施校数の中に含まれる学校

- ・学科を1校と数えるため、再掲される複数学科設置校2校

福祉科・国際関係科併置校1校（県立横須賀明光高等学校）及び国際関係科・国際情報科併置校1校（県立横浜国際高等学校）

(注6) 実施校数の中には、特別募集実施校を含む。

〈市立高校〉

【単位制以外】	第1学年		第2学年	第3学年	実施校数
	募集区分A	募集区分B	募集区分A	募集区分A	
普通科（単位制を除く）	7校	7校	7校	6校	7校中 7校
専門学科（単位制を除く）	1校	9校	8校	9校	9校中 9校
在県外国人等特別募集	0校		1校	0校	1校中 1校

【単位制】	募集区分A	募集区分B	実施校数
単位制普通科	2校	2校	2校中 2校
総合学科	2校	1校	2校中 2校
単位制専門学科	1校	1校	1校中 1校
海外帰国生徒特別募集（単位制）	0校		1校中 0校
在県外国人等特別募集（単位制）	0校		1校中 0校

（注1） 普通科（単位制を除く）の実施校数の中に含まれる学校

- ・学科を1校と数えるため、再掲される複数学科設置校3校

普通科・生活科学科・福祉科併置校1校（川崎市立川崎高等学校）、普通科・スポーツ科・国際科併置校1校（川崎市立橋高等学校）及び普通科・商業科併置校1校（川崎市立幸高等学校）

（注2） 専門学科（単位制を除く）の実施校数の中に含まれる学校

- ・学科を1校と数えるため、再掲される複数学科設置校2校

工業科・理数科併置校1校（川崎市立川崎総合科学高等学校）及び商業科・国際科併置校1校（横浜市立横浜商業高等学校）

（注3） 実施校数の中には、特別募集実施校を含む。

7 募集人員 各実施校の募集人員は、各高等学校により異なる。

8 選抜のための検査

(1) 前記1の(1)のウの(イ)を除く)及び(2)の対象者（一家転住及び特別事情等）

学力検査を行わず、各高等学校が定める学力検査以外の検査により実施する。

ア 普通科、専門学科、総合学科

面接（一部の学校では、これに作文を組み合わせて実施）

イ 海外帰国生徒特別募集

面接及び作文

ウ 在県外国人等特別募集

面接（一部の学校では、これに作文を組み合わせて実施）

(2) 前記1の(1)のウの(イ)の対象者（積極的な理由に基づく進路変更（県内公立高等学校在籍者に限る。））

ア 普通科

国語・数学・外国語（英語）の3教科の学力検査、面接及び作文のうち、各高等学校が定めた検査

イ 専門学科

国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語（英語）及び専門教科のうち各高等学校が定めた教科の学力検査及び各高等学校が定める検査

ウ 総合学科

国語・数学・外国語（英語）の3教科の学力検査及び面接

【定時制の課程】

1 対象者

(1) 転入学対象者

本人の住所又は勤務先が県内にある者で、次のいずれかの条件を満たす者とする。

- ア 本人の転居又は勤務先の異動等の生活条件の変動により、現に在籍している高等学校への通学が不可能又は著しく困難になる者
- イ 高等学校の在籍者で、特別の事情があると在籍校及び転入先の高等学校長が認めた者
- ウ 高等学校（県内公立高等学校に限る。）の在籍者で、積極的な理由に基づく進路変更を希望する者

(注) 上記ア、イに該当する者であって、在県外国人等特別募集を行う高等学校の特別募集枠に志願する場合は、在県外国人等特別募集の志願資格を満たしている者

(2) 編入学対象者

○ 海外帰国生徒

次の(7)と(イ)の条件を満たす者

- (7) 海外において、日本の高等学校に相当する学校に在籍している者又は学校教育における9年の課程を平成30年4月1日以降に修了した者
- (イ) 海外から保護者の転勤等に伴い県内へ転居する者

2 受付締切日 原則として学力検査等期日の前日（各校で異なります）

3 受付場所 各志願先高等学校

4 学力検査等実施日 平成30年8月16日（木）から8月31日（金）までの間で校長が定める日とする。

5 学力検査等実施会場 各志願先高等学校

6 選抜実施校 県立21校（21校中）、市立7校（7校中）

(1) 募集区分Aの対象者

本人の転居又は勤務先の異動等の生活条件の変動により、現に在籍している高等学校への通学が不可能又は著しく困難になる者又は高等学校の在籍者で、特別の事情があると在籍校及び転入先の高等学校長が認めた者及び編入学者

(2) 募集区分Bの対象者

高等学校（県内公立高等学校に限る。）の在籍者で、積極的な理由に基づく進路変更を希望する者（9月1日付けでは第1学年に設定）

（県立高校）

【単位制以外】	第1学年		第2学年	第3学年	第4学年	実施校数
	募集区分A	募集区分B	募集区分A	募集区分A	募集区分A	
普通科（単位制を除く）	7校	7校	7校	7校	7校	7校中 7校
専門学科	2校	2校	3校	3校	2校	3校中 3校

【単位制】	募集区分A	募集区分B	実施校数
単位制普通科	6校	6校	6校中 6校
総合学科	5校	5校	5校中 5校
在県外国人等特別募集（単位制）	1校		1校中 1校

〈市立高校〉

【単位制以外】	第1学年		第2学年	第3学年	第4学年	実施校数
	募集区分A	募集区分B	募集区分A	募集区分A	募集区分A	
普通科（単位制を除く）	4校	4校	4校	4校	4校	4校中 4校
専門学科	2校	2校	2校	2校	2校	2校中 2校

【単位制】	募集区分A	募集区分B	実施校数
総合学科	2校	1校	2校中 2校

(注) 専門学科の実施校数に含まれる学校

・学科を1校と数えるため、再掲される複数学科設置校1校

商業科・クリエイト工学科併置校1校（川崎市立川崎総合科学高等学校）

7 募集人員 各実施校の募集人員は、各高等学校により異なる。

8 選抜のための検査

(1) 前記1の(1)のア、イ及び(2)の対象者（一家転住及び特別事情等）

学力検査を行わず、各高等学校が定める学力検査以外の検査により実施する。

ア 普通科、専門学科、総合学科

面接（一部の学校では、これに作文を組み合わせて実施）

イ 在県外国人等特別募集

面接

(2) 前記1の(1)のウの対象者（積極的な理由に基づく進路変更（県内公立高等学校在籍者に限る。））

国語・数学・外国語（英語）の3教科のうち各高等学校が定めた教科の学力検査（一部の学校では、これに面接又は作文を組み合わせて実施）

【通信制の課程】

1 対象者

(1) 転入学対象者

本人の住所又は勤務先が県内にある者で、次のいずれかの条件を満たす者とする。

- ア 本人の転居又は勤務先の異動等の生活条件の変動により、現に在籍している高等学校への通学が不可能又は著しく困難になる者
- イ 高等学校の在籍者で、特別の事情があると在籍校及び転入先の高等学校長が認めた者
- ウ 高等学校（県内公立高等学校に限る。）の在籍者で、積極的な理由に基づく進路変更を希望する者

(2) 編入学対象者

ア 海外帰国生徒

次の(ア)と(イ)の条件を満たす者

- (ア) 海外において、日本の高等学校に相当する学校に在籍している者又は学校教育における9年の課程を平成30年4月1日以降に修了した者
- (イ) 海外から保護者の転勤等に伴い県内へ転居する者

イ 再入学

(ア) 高等学校の中途退学者で、次のa～cの条件を全て満たす者

- a 本人の住所又は勤務先が県内にある者
- b 高等学校を中途退学した後、退学の理由が消滅したと認められる者
- c 高等学校において学業を再び続けようとする目的意識が明確であると認められる者

(イ) 外国における高等学校に相当する課程に1年以上在籍した中途退学者で、本人の住所又は勤務先が県内にある者

ウ その他の編入学（1年次相当の途中への編入学）

次の(ア)～(ウ)の条件を全て満たす者

- (ア) 本人の住所又は勤務先が県内にある者
- (イ) 相当年齢に達し、相当の学力があると認められる者
- (ウ) 高等学校において学業を続けようとする目的意識が明確であると認められる者

2 受付締切日 原則として検査実施日の前々日（各校で異なります）

3 受付場所 各志願先高等学校

4 検査実施日

(1) 募集区分A、B

平成30年9月16日（日）から9月30日（日）までの間で校長が定める日とする。

(2) 募集区分C

平成30年8月16日（木）から8月31日（金）までの間で校長が定める日とする。

5 検査実施会場 各志願先高等学校

6 選抜実施校 県立2校（2校中）

(1) 募集区分Aの対象者

本人の転居又は勤務先の異動等の生活条件の変動により、現に在籍している高等学校への通学が不可能又は著しく困難になる者又は高等学校の在籍者で、特別の事情があると在籍校及び転入先の高等学校長が認めた者及び海外帰国生徒編入学者

(2) 募集区分Bの対象者

高等学校（県内公立高等学校に限る。）の在籍者で、積極的な理由に基づく進路変更を希望する

- 者（10月1日付けでは、1年次相当に設定）
- (3) 募集区分Cの対象者
再入学及びその他の編入学者

〈県立高校〉

【単位制】	募集区分A	募集区分B	募集区分C	実施校数
単位制普通科	2校	2校	2校	2校中 2校

- 7 募集人員 各実施校の募集人員は、各高等学校により異なる。
- 8 選抜のための検査 面接又は作文